

スポーツ少年団 都路グリーンパーク杯争奪 バレーボール大会

昨年12月11日、田村市スポーツ少年団都路支部主催で、第14回田村市都路グリーンパーク杯争奪スポーツ少年団バレーボール大会が市古道体育館で開かれました。

田村市内、田村郡内6チームが参加し、行司ヶ滝ブロック、五十人山ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。選手たちは「今バレーボールができる」ことに感謝し、明るく元気にプレーしていました。

成績は次のとおり。

【行司ヶ滝ブロック】

- 優勝 都路スポーツ少年団 (田村市) ※写真上
- 準優勝 滝根バレーボールスポーツ少年団 (田村市)
- 3位 三春バレーボールスポーツ少年団 B (三春町)

【五十人山ブロック】

- 優勝 三春バレーボールスポーツ少年団 A (三春町)
- 準優勝 常葉バレーボールスポーツ少年団 A (田村市)
- 3位 常葉バレーボールスポーツ少年団 B (田村市)

【優秀選手賞】 ※敬省略

行司ヶ滝ブロック

高橋琴河(都路)、名古屋莉子(滝根)、梶原禮子(三春B)

五十人山ブロック

佐藤千尋(三春A)、本田涼(常葉A)、渡邊真佑(常葉B)



健康づくり市民講座 高血圧の原因や予防法を学ぶ

昨年12月6日、健康づくり市民講座が市役所で開かれ、34人が参加しました。

講師に福島県立医科大学の大平哲也医師をお招きし、生活習慣病予防をテーマに、高血圧の原因や予防について学習をしました。

講座では、笑いヨガで笑うことの大切さを学び、参加者からは「楽しく健康づくりについて知ることができた」「コロナに対する不安が、話を聞いて少なくなった」との声が聞かれました。



常葉館公園 新しい案内看板を設置

昨年12月7日、常葉町観光協会は館公園をもっと知ってもらうため、シンボルの常盤城展望台を描いた案内看板を、公園入口に設置しました。

渡邊兵吾会長は「展望台からの眺めは最高です。季節の花も楽しめるのでぜひ多くの方に来ていただきたい」と呼びかけました。

館公園は、1274(文永11)年から300年にわたり山城があった場所で歴史を後世に伝えるため、城型の展望台が造られています。



▲左から、渡邊会長、吉田副会長、菅野副会長

常葉中央公園 公園内を明るく！手作りのガーデンピックを設置

昨年12月7日、ボランティア団体「カラフルポケット」が、公園内の冬の花壇を明るくしたいと、手作りのガーデンピックを公園に設置しました。

会員の皆さんは、隣接する常葉保育所の子どもたちや多くの市民に気持ちよく利用してほしいと定期的に集まり、花壇の整備などの奉仕活動を行っています。



オンラインクッキング教室 【首都圏在住者向け】市産農産物を使った料理教室

昨年12月14日・26日の2日間、プロのシェフによる首都圏在住者向けオンラインクッキング教室が開かれました。参加者は自宅でプロのシェフから調理を教わり、完成した料理を味わうことで市産農産物のおいしさを実感していました。

参加者を首都圏在住で日常的にSNSを活用し、情報を配信している方に限定したことで、市産農産物(原材料)や調理する様子がSNS上に配信され、多くの方々に田村市を認知してもらうことができました。



連携協定 市と獨協大学が連携協定を締結

昨年12月14日、田村市と獨協大学(埼玉県草加市)は、双方の資源を有効に活用し、地域活性化、国際化に向けた活動、さらには人材育成に寄与することを目的とした連携協定を締結しました。

獨協大学は、震災を機に、本市を含む県内各地の地域づくりに携わるなど、復興を後押ししています。

この協定締結を契機に、SDGsをはじめ、環境、教育、循環経済、産業の振興等の分野で、市民の皆さんが過ごしやすい持続可能なまちづくりを推進していきます。

※写真：左から市長、山路朝彦学長



女性の健康づくり 自宅でできる簡単ストレッチを学ぶ

昨年12月8日、常葉保健センターで常葉町赤十字奉仕団・常葉町更生保護女性会合同研修会が開かれ、会員約20人が参加しました。

研修会は「女性の健康づくり・運動でいきいき体操」をテーマに、保健課の大槻主任保健技師から健康づくり講話と自宅で出来る簡単ストレッチを学習しました。

参加者は「早速家でも続けてやってみるわ」「生活習慣を見直すいい機会になったね」など会話ははずみ、健康に暮らすことの大切さを学ぶことができました。

